

近畿中部



近畿中部防衛局管内図
青色部分（東海支局管内）
2府7県の防衛に関する情報誌

近畿中部防衛局広報誌

2021



「近中くん」
近畿中部防衛局のマスコットキャラクター
生年月日：平成19年9月1日（防災の日）
出身：近畿中部地方
名前：近中くん（きんちゅうくん）
職業：徳し業
宝物：手作りのまが玉札
趣味：野球観戦（タイガース、ドラゴンズ、オリックス）
特技：たこ焼き、きしめんの早食い



自衛隊 大阪大規模 接種センター

大阪府立国際会議場（グランキューブ大阪）

目次

新型コロナワクチン大阪大規模接種センター開設	2
潜水艦「とつりゅう」引渡式	3
富山駐屯地工事完成式典	4
部隊紹介～海上自衛隊舞鶴地方隊	5
新規採用者紹介	6
米陸軍経ヶ岬通信所ニュース	7
近畿中部防衛局からのお知らせ	8

新型コロナワクチン

大阪大規模接種センター開設

令和3年5月3日、中山防衛副大臣及び大西防衛政務官は大阪府内の「大規模接種センター」の候補地2ヶ所を確認しました。その後、第2回大規模接種対策本部会議を開催し、「大阪府立国際会議場」にセンターを設置することを決定し、近畿中部防衛局において記者会見し、「新型コロナウイルス感染症の拡大防止という国家の危機に対し、防衛省・自衛隊が保有する能力や知見を十分に活かし、ワクチンの大規模接種に全力で取り組んでいきたい」と述べました。



令和3年5月23日、中山防衛副大臣と松川防衛大臣政務官は開設に向けて準備を進めている自衛隊大阪大規模接種センターを訪れ、準備状況に係る最終報告を受けました。5月24日からの運営開始に向けて万全の態勢が整っていることを確認しました。



潜水艦「とうりゅう」引渡式

令和3年3月24日（水）、川崎重工業株式会社神戸工場（神戸市中央区）において、平成28年度計画潜水艦の引渡・自衛艦旗授与式が行われ、新型コロナウイルス感染症対策を講じつつ、約220人の関係者が出席しました。

引渡式では、川崎重工業株式会社の橋本康彦社長から中山泰秀防衛副大臣へ「引渡書」が手渡され、引き続き行われた自衛艦旗授与式では、防衛副大臣から艦長へ、艦長から副長へ「自衛艦旗」が手渡されました。その後、海上自衛隊呉音楽隊が吹奏する軍艦マーチにあわせ、自衛艦旗を捧持した副長を先頭に乗員が艦上に整列後、艦長が乗艦し、艦長の出迎えのもと、防衛副大臣が乗艦され、君が代の吹奏にあわせて、自衛艦旗が艦尾旗竿に掲揚されました。

「とうりゅう」は海上自衛隊の主力潜水艦「そりゅう」型の最後となる12番艦であり、全長83.7メートル、全幅9.1メートルで、11番艦「おうりゅう」に続きリチウムイオン電池を搭載することによって、長時間水中を潜航できるためこれまでの潜水艦より探知されにくい特徴を持っています。

近畿中部防衛局においては、4年2ヶ月にも及ぶ長期の建造期間中、契約の適正な履行を確保するために、調達部装備課の職員が監督及び検査業務に従事してきました。特に今年度のコロナ禍における海上公試においては、一人の陽性者発生が海上公試中断のリスクとして懸念されていたことから、検査官は乗艦14日前から体温測定、密になる場所への立入りの有無、体調の変化等の確認を厳重に実施し、乗艦許可を受けたうえで海上公試の検査を実施しました。幸いにして、今回の海上公試においては一人のコロナ患者を発生させることなく、無事に完工させることができました。



潜水艦「とうりゅう」



引渡式（向かって左が中山泰秀防衛副大臣）



自衛艦旗授与式



自衛艦旗を艦尾旗竿に掲揚

富山駐屯地工事完成式典



大型輸送ヘリコクター離着陸場 テープカット

令和3年4月25日（日）、富山駐屯地において、富山駐屯地協力会長 堂故 茂 参院議員及び夏野 修 砺波市長をはじめとする富山県、砺波市、駐屯地協力会、関係自治会及び工事関係企業の方々が来賓として列席され、駐屯地拡張工事完成記念式典が開催されました。

富山駐屯地の拡張は、北陸地区の災害対応等体制強化と駐屯地の機動性の向上を目的として平成29年の駐屯地隣地の取得などからはじまり、平成31年に大型輸送ヘリコプターの離着陸場や訓練施設等の整備工事に着手し、令和3年3月に完成しました。この大型輸送ヘリコプターの離着陸場は、周辺地域の方々からも、地域の防災力強化に寄与するものとして早期の整備が期待されていました。拡張工事の終盤の令和3年3月までの冬は、降雨や降雪と共に強風の日が多い北陸地方特有の気象に加え、さらには富山駐屯地が災害派遣出動をする35年ぶりの豪雪に見舞われ、工事を進めるには、大変厳しい状況となりましたが、創意工夫をもって工事を円滑に進め、無事、予定のとおり完成することができました。富山駐屯地拡張工事を進めるにあたり、富山県、砺波市、関係自治会及び工事関係企業の方々には、格別のご理解とご協力をいただき、改めて、厚く感謝申し上げます。当局は、今後も、周辺地域の皆様のお声を伺いながら、地元根付く自衛隊の施設を整備して参ります。



富山駐屯地拡張整備

--- 拡張整備
--- 富山駐屯地

大型輸送ヘリコプター離発着場

部隊紹介～海上自衛隊舞鶴地方隊

部隊の概要

舞鶴地方隊は、日本海に面した唯一の海上自衛隊の部隊であり、北は秋田県から西は島根に至る日本海側一帯の警備にあたるとともに、艦艇等が円滑に行動できるよう補給や修理などの後方支援も行っています。

また、海岸に漂着した危険物の処置や災害及び事故が発生した場合の救助・復旧・輸送等行います。令和2年10月には山形県酒田市の港湾で発見された不発弾の処分を行いました。



爆破処分の瞬間

地域との交流

昨年来コロナ禍の影響を受けキャンセルとなっていますが、細川幽斎が田辺城を中心に戦った田辺城の戦いの歴史を伝える「まいづる細川幽斎田辺城まつり」は、例年5月に開催され、約2万人を超える市民が集う祭りです。舞鶴地方隊は大名行列や戦勝祝いといった演目に参加し市民とともに地元舞鶴の歴史・文化継承の一翼を担っています。



田辺城まつり(寄進米みこし)

総監部近隣の紹介

総監部の南に位置する五老ヶ岳公園から眺める景色は「近畿百景」第一位に選出された景色で、碧い海と艦艇が居並ぶ棧橋とのコントラストがとても美しい街並みです。コロナ禍が収束した暁には、皆さん是非足をお運び下さい。一見の価値あり。



五老ヶ岳からの景色

新規採用者紹介



奈良県出身の近藤亜佑子です。
冬にはスノーボードを楽しんでおりますので、趣味が同じ方は是非お声かけ下さい。一日でも早く業務を覚えて貢献できるように努めますので宜しくお願い致します。

(総務部総務課 近藤亜佑子)



調達部土木課の高田采花です。
今年高校を卒業し社会人1年目で分からないことが沢山ありますが精一杯努力し精進していきたいと思っております。皆さん色々教えてください！宜しくお願いします。

(調達部土木課 高田采花)



現在、私は周辺環境整備課にて防衛施設が配備されている地方自治体への補助事業業務を行っています。
新人ということで経験豊かな課内の人々のご指導の下、日々の業務に取り組んでいます。今後も責任をもって業務に努めて参りますので宜しくお願いします。

(企画部周辺環境整備課 岩谷光一郎)



施設管理課の栗本信哉と申します。
奈良市出身で大学ではアカペラをしておりました。
一日も早く仕事を覚えられるように努めて参りますので宜しくお願いします。

(管理部施設管理課 栗本信哉)



私は4月から防音対策課に配属されました。趣味は写真撮影です。
現在は防音対策工事で設置された空調機器の復旧に関する業務を担当しています。早く習熟して住民の方に分かりやすく説明できるようになることが直近の目標です。

(企画部防音対策課 尾野田慈)



大阪府茨木市出身で、趣味は音楽フェスへ行くことや映画鑑賞です。
少しでも早く業務に慣れて、質の良い仕事ができるよう努めて参ります。

(管理部施設取得補償課 近藤佐朱)



前職のゼネコンでは下水道の設計・施工管理業務に携わっていました。
分からないことばかりで戸惑うこともあります皆様へ支援を頂きながら新たな気持ちで仕事に取り組んでいきたいと思っております。(調達部土木課 池田元)



今年の4月から設備課に配属に配属になりました。学生時代は吹奏楽部に所属し「テナーサクソ」を担当していました。入局したばかりで分からないことだらけですが日々の業務を自分なりに精一杯こなすようにしています。そして一日でも早く戦力になる事が今の一番の目標です。

(調達部設備課 森田恵輔)



市村知之と申します。
これまで民間建設会社と地方公務員にて土木技術職として業務に携わってきた経験を活かし、国を防衛する施設の整備に貢献したいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。

(調達部土木課 市村知之)



米陸軍経ヶ岬通信所ニュース

Memorial Ruck March

2011年3月11日に発生し、日本の観測史上最大の被害をもたらした東日本大震災から今年で10年目を迎えました。

地震は、津波や原発事故など、かつてないほどの被害をもたらしました。

日本における過去最大の自衛隊と在日米軍の共同任務となった「トモダチ作戦」を支援するため、在日米陸軍は発災後わずか数分で人道支援・災害活動を開始しました。

第14ミサイル防衛中隊は、苦難の中、捜索・救難・復旧の任務や「トモダチ作戦」に従事した陸海空自衛隊や米陸海空軍海兵隊、消防、警察やその他関係機関のメンバーを記憶にとどめる為に、経ヶ岬灯台までの「ラックマーチ」を行いました。

この震災により亡くなられた方のご家族とご友人の皆さまに心よりお悔み申し上げます。私たちは常に同盟国、地域と共にあります。



近畿中部防衛局からのお知らせ

● 令和3年4月1日付け幹部人事異動

現 職	氏 名	前 職
総務部長	本多 宏光	九州防衛局総務部長
企画部長	本多 浩三	独立行政法人駐留軍等労働者労務管理機構総務部会計課長
企画部次長	山西 浩	独立行政法人駐留軍等労働者労務管理機構三沢支部長
調達部次長	高島 克幸	熊本防衛支局地方調整官
総務部会計課長	池田 英起	大臣官房監査課会計監査室施設等会計監査班部員
総務部契約課長	高橋 広樹	北関東防衛局調達部土木課長
総務部報道官	倉本耕太郎	京都防衛事務所長
総務部訟務官	森本 一夫	独立行政法人駐留軍等労働者労務管理機構京丹後支部長
調達部調達計画課長	柚木 隆行	整備計画局施設技術管理官付電気通信技術班長
調達部事業監理課長	加藤 真里	調達部土木課長
調達部土木課長	源 修一	調達部土木課課長補佐（土木第4・第5担当）
管理部業務課長	松野 広行	中国四国防衛局総務部会計課長
京都防衛事務所長	松永 秀雄	調達部装備課課長補佐

● 米軍関係者との交通事故で被害を受けられた方へ

米軍関係者との交通事故で受けられた被害については、基本的には日本人同士で交通事故を起こした場合と同様、米側当事者やレンタカー会社が加入する保険を通じて賠償を受けることになります。

当局は、被害者の方からご相談があれば、米側との間に立って調整をするなど、できる限りのお手伝いを行っていますので、お困りのことがありましたら、どのようなことでも結構ですので以下の連絡先にご相談ください。



【連絡先】

近畿中部防衛局管理部業務課

電話 06-6945-4964 / 06-6945-5381（夜間及び休日）

■ ご意見・ご感想等募集 ■

近畿中部防衛局では、今後も防衛省・自衛隊の様々な活動や当局の取り組みなどを皆様に分かりやすくお知らせしていきたいと考えております。

本誌に対する皆様のご意見・ご感想などがありましたら、何でも結構ですのでお聞かせ下さい。皆様方のご意見を参考にさせていただき、より良い誌面作りを目指していきたいと思っております。

（住所）

〒540-0008

大阪市中央区大手前4丁目1-67

近畿中部防衛局

広報編集委員会（報道官気付）

（電話・FAX）

TEL 06-6945-4953

FAX 06-6910-5669

（メールアドレス）

goiken@kinchu.rdb.mod.go.jp

近畿中部防衛局広報誌近畿中部は、近畿2府4県及び北陸3県所在の自治体、大学図書館及び公立図書館などに無料で配布しています。ご希望があれば、他の機関へもお届けしますので、お気軽にご連絡ください。

近畿中部防衛局では、防衛省の地方拠点としての役割を果たすため、国民の皆様から防衛行政全般にわたる緊急の連絡、情報提供に対応できる体制を確保しております。

夜間及び休日の緊急連絡先
TEL・FAX 06-6945-5381

KINKI CHUBU

2021年 通算 71号

令和3年7月発行

近畿中部防衛局
広報編集委員会

TEL 06-6945-4953

URL <http://www.mod.go.jp/rdb/kinchu/>

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。